

令和4年度 江南市生涯学習懇話会に関する議事録

- 開催日時 令和4年8月19日（金） 午後2時～
- 開催場所 市役所 第3委員会室
- 出席者 出席委員13名
  - 伊藤 由香 (愛知江南短期大学学長)
  - 滝 滋 (江南市文化協会顧問)
  - 伊藤 倫子 (有識者)
  - 遠藤 和幸 (江南商工会議所事務局長)
  - 浅野 京子 (江南市立門弟山小学校長)
  - 神谷 文子 (江南市公民館フェスタ実行委員)
  - 富永 典夫 (江南ロータリークラブ会長)
  - 高橋 正博 (江南市老人クラブ連合会会長)
  - 富永 佳秀 (江南市文化協会会長)
  - 倉知 榮治 (江南市民生児童委員協議会会長)
  - 前田 益男 (江南市スポーツ少年団本部委員)
  - 脇坂 康彦 (江南市スポーツ協会常任理事)
  - 磯谷 美恵子 (消費生活相談員)

欠席委員

- 安部 聡司 (江南青年会議所理事長)
- 二反田 直美 (公募委員)

■ 議事

教育長あいさつ	
会長あいさつ	
	協議事項
事務局	【基本目標1「学びたいことが学べる生涯学習」について説明】
委員	令和2年度、3年度の文化祭に詩吟で参加をしているが、昨年度はプログラムまで作ったのに、結局直前に中止になってしまった。準備に時間とお金がかかっていたので、残念だと思った。
事務局	文化祭は主催が文化協会なので、文化協会と事務局が協議し、今年度はいろいろな感染対策をしながら、なんとか開催する方向で進めた。 昨年度についてもぎりぎりまで開催の方向で進めている中で、どうしてもポスターなどは事前に準備しなくてはならず無駄になったが、皆さんの開催へのお気持ちを大事にしたいということがあったので、ご了承いただきたい。
委員	令和2年度、3年度は新規事業を計画していないのか。
事務局	コロナ禍の中、新規事業の実施は困難であったので、従来の事業を、場所や回数など形を変えながら、なんとか開催したいという思いで努めてきた。特に令和2年度、3年度は国や県から新型コロナウイルス感染症に対する方針が示され、それに沿って活動しなくてはならず、活動が困難であったというのが実情である。 今、第7派と言われているが、市としては極力事業を実施する方向で考えている。新規事業については、また改めて考えていきたい。

委員	<p>With コロナなので、ぜひ新しいことをやっていただきたい。</p>
事務局	<p>複数の事業を同時開催するなど、予算を工夫する中で新しい事業を考えていけたら、と思っている。</p>
委員	<p><b>Home&amp;nico</b> ホールなどを借りるとき、新型コロナウイルス感染症の影響により活動ができず、キャンセル料の支払いが発生することがある。</p> <p>蔓延防止の時は、自主的に活動を自粛しているが、緊急事態宣言時は、ほとんど活動できない状況である。</p> <p>キャンセル料については様々なケースがあるが、誰もが平等な扱いを受けることができるようにしていただきたい。</p>
事務局	<p><b>Home&amp;nico</b> ホールについては、令和2年度は休館中のキャンセルは100%還付している。その他状況や時期により還付割合が異なるので、ご了承ください。</p>
事務局	<p><b>【基本目標2「やりがいを持てる生涯学習」、基本目標3「だれもが入手しやすい生涯学習情報の提供」について説明】</b></p>
委員	<p>事業 No.229「大人の集い」について、今年から18歳成人となったが、江南市は先ほどの説明で、成人式は今までどおり20歳で執り行うとのことだった。他の市町村はどうなのか。</p>
事務局	<p>20歳で式を開催するところが多い。受験や就職活動があるため、18歳で開催するのは難しいと考えている市町村が多いかと思う。</p>
委員	<p>文化祭の反省会の中で出た問題点として、高齢化に伴う、会場の準備・片付けの労働力不足が挙げられた。市職</p>

委員	<p>員の人的サポートはあるが、悩ましい。 皆さんの団体でも高齢化で悩まれていることがあれば、お聞きしたい。</p>
委員	<p>老人クラブもそのとおりである。 今後は中学生や高校生など若い人たちと協働、コラボしていきたい。子どもさんたちにやってもらいながら交流していきたいと考えている。</p>
委員	<p>他の団体でもこういった中学生・高校生と協力し合いながらやっているところはあるか。</p>
委員	<p>以前公民館フェスタで、中学生がパネルの組み立てや後片付けを手伝ってくれて、すごく助かったことがある。通常は、若い人たちはお勤めがあつて手伝いが難しいので、高齢者たちが Home&amp;nico ホールへパネルを取りに行き、公民館まで運んでいる。 子ども学級の書道教室はコロナ禍でしばらく開催できなかったが、久しぶりに開催できて良かった。今後またやっていけるとよいと思う。</p>
会長	<p>国際交流協会は毎年中学生が参加しているが、どのようなものか。</p>
委員	<p>今回はコロナ禍で依頼をしていないが、数年前までは、毎年中学生が 150 人ほど参加してくれている。 今年度は Home&amp;nico ホールで小規模で開催するが、尾北高校の生徒がボランティアで参加してくれる。</p>
委員	<p>高齢者の人付き合いの仕方も変化してきており、イベントがあつても外に出てこない方、参加されない方が結構いる。</p>
委員	<p>コロナ禍で一度切れてしまったつながりは、なかなか元には戻らない。生涯学習の立場からどのような取り組みができるか考えてほしい。</p>

委員	<p>親子の関係、孫との関係、3世代での関係も希薄になってきている。</p>
委員	<p>新型コロナウイルス感染症の3年間で、いろいろな団体において、活動人数が急激に減ってきている。高齢者は毎月や毎週、決まった曜日に活動に参加していたが、今は参加がままならない。</p> <p>いろいろな趣味の団体が衰退しているので、生涯学習で復活させてほしい。いかに参加者を増やすことができるか。</p> <p>今は発表の場がないことも問題である。なんとか発表できるような場を作ってもらいたい。老人会などでも、大きな会場での開催が難しければ、地区別で小規模に実施するなど工夫をしていきたいと考えている。</p>
会長	<p>ここ数年での新しい課題があるので、検討を進めていただきたい。</p>
事務局	<p><b>【基本目標4「みんなで育てる生涯学習」、基本目標5「生涯学習施設の活用と整備」について説明】</b></p>
委員	<p>KTXアリーナは、夏は涼しく、冬は暖かい。皆さん快適にいろんなスポーツに取り組んでいるので、大変うれしい。</p>
事務局	<p>皆さんが快適にお使いいただけるよう、施設・設備は順次整えていきたいと考えている。</p>
委員	<p>国際交流フェスティバルで学生がボランティアをしてみえるという話を聞いて、国際交流の活動自体が学生にとって魅力なのでは、と思った。文化面でも、学生が参加することによって得るものがあるように、魅力的な内容になるよう努めたい。</p>

事務局	<p>小学生が平和派遣で広島の記念式典に参加しているが、その発表の場を設けることなども考えている。自分がイベントに参加できれば、ボランティア活動も参加しやすくなるのではないかと。市としてはそういった形で考えていきたい。</p>
委員	<p>市民花火大会の次の日は、朝早くから中学生がボランティアでゴミ拾いをしている。</p> <p>イベントを開催する際に、たくさん見に来ていただけるように企画することも重要である。例えば、サマーフェスタの阿波踊りは、保育園児が参加していた時は、随分賑わっていた。イベントに子どもが出演すると、子ども1人につき多くの家族が見に来る。付加価値のあるイベントにされると盛り上がるのではないかと思う。</p>
委員	<p>中学生のボランティアでは、参加した時にメダルとか、少し何かあると喜ばれる。半強制になつてはボランティアでなくなってしまうところが難しいと考えるが、学校ではどのように対応しているのか。</p>
委員	<p>今は子どもたちの意識に任せる、という感じである。純粹にボランティアをやろう、と思う子どもも多いので、その気持ちを大事にしていきたい。</p>
委員	<p>国際交流協会のボランティアは教育委員会から声かけをしているのか。</p>
事務局	<p>学校へ依頼をして、参加の意思のある生徒には参加していただいている。</p>
委員	<p>多くの小中学生がボランティアに参加できるよう、周知してほしい。また、いろいろな活動において、女性が圧倒的に多い。女性の力をこういったところにも活用してほしい。</p> <p style="text-align: center;">《江南市生涯学習懇話会 終了》</p>

